

形成外科

1 体制

スタッフ：

鈴木 義久 部長
石川 奈美子 副部長
武田 紘司 医員
鈴木 京子 非常勤
間藤 尚美 非常勤
月江 富男 非常勤
岡野 純子 非常勤
内藤 素子 非常勤

診療体制：

	月	火	水	木	金	土	日
朝	回診		回診		回診		
午前	一般外来	一般外来 手術	一般外来 手術	一般外来 手術	一般外来	一般外来	
午後	一般外来 外来手術	美容外来 手術	一般外来 手術	美容外来 手術	一般外来		
夕方					カンファレンス		

特徴：

- 先天性奇形

口唇裂手術、口蓋裂手術、顎裂部骨移植術、外鼻形成術、拇指多指症手術、合指症手術、先天性耳瘻孔廓清術等が実施された。

- 眼瞼下垂症

手術待機患者数が多く何らかの改善処置が必要と考えられた。

- 乳房再建

乳腺外科と共同で乳がん術後変形に対する乳房再建が行われている。シリコンインプラントによる再建術を主に行った。

- 血管腫・太田母斑・蒙古斑

主にレーザーを用いて治療が実施された。血管腫に対してはV-ビームレーザー治療

を健康保険で行っている。

- 再建外科

耳鼻咽喉科と共同で舌癌、咽頭癌の術後再建が行った。乳腺外科と共同で乳癌術後乳房再建を行った。

- 下肢静脈瘤

超音波エコーで弁不全を検査し治療を例年通り行った。高周波治療、ストリッピング治療を行った。V-ビームレーザーにより細かい血管の浮き出しの治療を行った。

- 美容外来

シミ、小じわの治療、脱毛治療、赤ら顔などを例年通り行われた。

- 手の外傷の治療

手の外傷の救急対応治療を行った。

- 糖尿病性下肢皮膚潰瘍、ASO による下肢皮膚潰瘍

高齢化に伴い患者数は増加傾向であった。まず保存的治療を行うが、治癒が困難な場合外科的治療も行う方針であった。持続吸引による VAC 治療も実施された。

2 診療実績

一日平均外来患者数	29.5 人
平均在院日数	10.4 日

3 研究実績

1. 骨髄由来単核球細胞を用いた脊髄損傷に対する第 I-II 相試験
2. 脊髄損傷、末梢神経損傷に対する臨床試験の推進
3. 抗がん剤による皮膚色素沈着の機序の解明と経皮薬剤導入による治療法の開発
4. 四肢リンパ浮腫患者のリンパ管の再生
5. 末梢神経損傷後の脳の変化に関する研究

4 学会発表

1. 第 15 回日本再生医療学会総会 2015/3/17-19

糖尿病の過食には骨髄由来脳内ミクログリアの分化異常が関与する

小島秀人、樫美和子、寺島智也、岡野純子、中江由紀、鈴木義久 大阪（大阪国際会議場）

2. 第 15 回日本再生医療学会総会 2015/3/17-19
ミクログリア標的化遺伝子輸送システムによる神経因性疼痛への新規遺伝子治療法の開発
寺島智也、小川暢弘、樫美和子、中江由紀、岡野純子、鈴木義久、前川聡、小島秀人
大阪（大阪国際会議場）
3. 第 15 回日本再生医療学会総会 2015/3/17-19
皮膚の概日リズムは表皮バリア機能と関連する
岡野純子、小島秀人、諸橋啓太、樫美和子、寺島智也、中江由紀、鈴木義久、宇田川潤
大阪（大阪国際会議場）
4. 第 15 回日本再生医療学会総会 2015/3/17-19
糖尿病からの骨髄移植は神経障害を発症する危険性を有する
樫美和子、寺島智也、岡野純子、鈴木義久、中江由紀、小島秀人
大阪（大阪国際会議場）
5. 第 15 回日本再生医療学会総会 2015/3/17-19
自家骨髄由来細胞移植による脊髄損傷治療の臨床研究
鈴木義久、石川奈美子、井出千束、齋藤福樹、岩瀬正顕、西田英高、原田恭治、岡野純子、小島秀人、寺島智也、樫美和子、中江由希、尾前薫 シンポジウム シンポジウム大阪（大阪国際会議場）
6. 第 58 回日本形成外科学会総会・学術集会 2015/4/8-10
当科における片側乳頭温存乳房切除術後シリコンインプラントによる再建術における乳頭の位置の工夫
石川奈美子 鈴木義久 武田紘司 森田耕輔 京都府（ウェスティン都ホテル京都）
7. 第 129 回中部日本整形外科学会災害外科学会・学術集会 2015/10/2-3
脊髄損傷に対する自家骨髄由来細胞移植による脊髄再生治療の検討
鈴木義久 シンポジウム 名古屋（ウインクあいち）
8. 第 24 回日本形成外科学会基礎学術集会 2015/10/8-9
管状構造でないゲル状の人工神経用材料による末梢神経分岐部の神経治癒過程の新知見
石川奈美子、鈴木義久、平井達也、武田紘司、井出千束、谷原正夫、岡野純子、中江由紀 岩手県（岩手県民会館）
9. 第 24 回日本形成外科学会基礎学術集会 2015/10/8-9
bFGF 結合人工材料を用いたラット急性期脊髄損傷に対する神経軸策突起伸長の評価
平井達也、鈴木義久、石川奈美子、武田紘司、谷原正夫、井出千束、中江由紀 岩手県（岩手県民会館）
10. 第 7 回 PRP 療法研究会 2015/11/15

糖尿病皮膚壊疽潰瘍に対する PRP の有効利用に関する研究

岡野純子、樫美和子、中江由希、寺島智也、鈴木義久、石川奈美子、宇田川潤、小島秀人 ホテル新大阪コンファレンスセンター

5 論文

1. Saito, S., Suzuki, Y., Suzuki, S.: A technique of dorsal transversely-oriented transposition flap for web reconstruction in toe syndactyly surgeries. *Journal of Foot and Ankle Surgery*, 2015; 54: 1119-1123.
2. Suzuki Y., Ishikawa N., Tanihara M., Saito S.: Non-tubulation repair of peripheral nerve gap using heparin/alginate gel combined with b-FGF. *Plastic and Reconstructive Surgery Global Open* 2016;14: e600 *doi: 10.1097/GOX.0000000000000581*
3. Kanekiyo K., Nakano N., Noda T., Yamada Y., Suzuki Y., Ohta M., Yokota A., Fukushima M., Ide C.: Transplantation of choroid plexus epithelial cells into contusion-injured spinal cord of rats. *Restorative Neurology and Neuroscience* 2016 35 DOI: 10.3233/RNN-150546
4. Saito S., Sawabe K., Suzuki Y., Suzuki S.: Ultrasonographic characteristics of volar-lateral ligament constrains after proximal interphalangeal joint injuries. *Journal of Plastic Surgery and Hand Surgery*. 2016; 32: 473-482.